

木屋元・太間・点野野草・仁和寺野草地区 地区会議の開催概要

第1回淀川河川公園中流左岸域地域協議会
平成25年9月10日
参考資料4

開催日	会場	参加者数
平成23年12月11日	太間公民館	13名

■木屋元・太間・点野野草・仁和寺野草地区のメンバー構成

利用団体等	地域住民
<ul style="list-style-type: none"> ・ 摂南大学澤井ゼミ、石田ゼミ、エコシビル部 ・ 淀川管内河川レンジャー ・ ねや川水辺クラブ ・ ふれあいプラザ香里世話人会 ・ 寝屋川市ラグビーフットボール協会 ・ 茨田樋イチョウまつり実行委員会 ・ NPO法人寝屋川市スポーツ振興連盟 施設管理委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁和寺自治会

■実施状況



1

木屋元・太間・点野野草・仁和寺野草地区 地区会議の意見整理 「地区の魅力」



キツネがいる。
(グランドゴルフ付近下流)

家族で遊びに来る人も川に親しむ場所があるのがいい。

野鳥(小鳥)がいた。

幅広い分野に利用でき、地域だけでなく他の地域の人も利用できる。

人がスポーツなどで利用できるのはいいと思った。ただ、結果的に使用されていないのはいけないと思った。

広い空間がある。
広大である。

広くて気持ちがいい！ストレス解消できる。

唯一空が広く見える場所である。
川がある。

広い自然と緑地としての魅力がある。

広々として気持ちのよい空間があり自然が残っている。

利用場所(目的別)の整備がきれいでできている。

都市部に自然環境がある。
自然の魅力が残っている。

無料で利用できる。(一部有料)野球場が5面も利用できる。

空が広い。(風揚げがしやすい)

市街地にある。

寝屋川市は運動公園、運動施設が非常に少ない市です。淀川河川グランドは寝屋川市民にとってスポーツをする者にとって大切な場所です。

町なかと違って活用できるスペースがたくさんある。

淀川本流の流れを間近で見ることができる。

運動するスペースが広くていいと思った。

2

木屋元・太間・点野野草・仁和寺野草地区 地区会議の意見整理 「整備に関する事項」

凡例
整備に関する事項(公園区域内)
整備に関する事項(公園区域外)

私有的ゴルフ場をなくしてもらいたい。

占有区域は現状維持でよいのではないかい？

水辺の利用ができる構造にしておく。
親水への取組みは河川の為に必要である。

仁和寺野草地区

点野野草地区

水生生物の生息環境が少なく、ワンドの外周が陸地化している。

点野の水路跡に水を引けないか？ここは浅くてよいので、絶やさない工夫が必要である。

水の入りを止めて、外来魚を捕獲する。(ある程度できたらサクアミは外す)

砂州を切り下げて川と陸の連続性を確保する。

子供が水辺に近づきにくい。(川に降りられない)
護岸がブロックで切り立っていて水辺に近づけない。

人が手を入れて整備し、「里川」的な整備を行う。

水の出入りのない点野ワンドは出入り口を設けてほしい。

埋まっているワンドを掘って復元する。

長期の展望を持った公園計画を立てるべきだ。

本日の見学では、多くのレジャー(野球、ゴルフ等)施設が見受けられた。代替施設を境内地に移す努力がされているのかどうか？

自然との調和に対する努力をしているのかどうか？

船着場は活用できる。

駐車場(門扉)の所の道路が危険。道路の門の改善。

陸上競技場があまり使用されていない、他の利用方法を考えるべき。

二輪車、バイクの駐車場の場所を考えてほしい。

連続性を持った公園の計画を立てるべき。

淀川公園に行けば家族の絆、健康が高まるような公園作りをしてほしい。

利用対象(者)別に企画された整備を行う。(家族とグループ別等)

公園の利用目的別に堤防の基本構想を作成する。

トイレの数が不足している。

駐車場の上の場所の空き地の利用を考えてみたらどうか。

「点」から「面」への展開企画が必要である。

淀川公園に行けば家族の絆、健康が高まるような公園作りをしてほしい。

スポーツ施設の面積の割りに家族単位で使えるスペースが少ないと思う。(パーベキュー施設を除く)

多様な利用者があり、立場の違いがあるため、それに配慮した公園づくり。

木屋元・太間・点野野草・仁和寺野草地区 地区会議の意見整理 「維持管理に関する事項」

凡例
維持管理に関する事項

不法占拠地は強制撤去すべきだ。

野草地区は名前が悪くはないがびんとこない。(中身がわかりにくい)

野草地区が荒れている。(カヤネズミの巣、ガガイモが見られなくなった)

仁和寺野草地区

点野野草地区

外来種(魚)が多い。

外来種の植物が多い。

ワンドにも外来種が多い。

ヌートリアがいる。

外来生物の侵入対策ができないか。(植物の除去、動物の対策、魚の駆除)

スーパー堤防の野草の刈り取り、花の時期を避けられないか。

淀川河川公園へ行くこととする「目的」に結びつくものは何か。

昔の語り部による淀川の話を子供たちに継承してはどうか？

茨田堤、茨田樋跡など歴史施設をもっとアピールしてはどうか？

人の集まっている場所が限定している。

野鳥を活かす活用をするよ。

公園内のゴミの放置は清掃されているが公園以外の堤防部分のゴミの処理を毎週行っている。

清掃などを行って利用者が川づくりをするべき。

スポーツ施設は現状どおりに残して管理等を利用者に任せても良いのではないかい？

学校グラウンドは緑地化の方向、そこでは野球、ソフトボール等の小さなボールを使う競技は向きである。(野球場は必要)

野球などボールが飛び出すスポーツは人にあたる可能性があるが危険である。

利用者の認識を高める。

公園の運営管理は、利用が多いスポーツ施設と、それ以外の区域の住み分けをしてはどうか？

スポーツする場所とそれ以外の場所をしっかりと分けて管理していったほうがよいと思う。

早期のゴルフがまだ後をたたない。

朝早く車で魚釣り、犬の散歩などで来た車が堤防に駐車されていてそのまま長時間放置されて迷惑である。

ゴミ放置などマナーが悪い。

利用者のマナー向上が必要である。

釣り人のテグス放置、飲食物のゴミ、犬の毛放置する人もいる。

利用者のマナー向上。

猫にえさをやる人がいて、猫が居っている。

地区会議の意見整理 (木屋元・太間・点野野草・仁和寺野草地区・意見のまとめ)

公園の魅力 について

- ・ 広々として気持ちの良い空間があり自然が残っている
- ・ 運動するスペースが広くてよい

等

公園の整備 に関する意見

- ・ 護岸がブロックで切り立っていて水辺に近づけない
- ・ 水生生物の生息環境が少なく、ワンドの外周が陸地化している
- ・ 砂州を切り下げて川と陸の連続性を確保する
- ・ 陸上競技場があまり使用されていない。他の利用方法を考えるべき
- ・ スポーツ施設の面積の割りに家族単位で使えるスペースが少ない 等

公園の維持管理 に関する意見

- ・ 野草地区が荒れている（カヤネズミの巣、カガイモが見られなくなった）
- ・ 外来種（魚）、植物が多い
- ・ 野球などボールが飛び出すスポーツは人にあたる可能性があり危険
- ・ 茨田堤、茨田樋跡など歴史的施設をもっとアピールしてはどうか？
等